プロスポーツ 高松記念 号外版
PROSPORTS KEIRIN WEEKLY MAGAZINE

安定感際立つ松浦悠

高松競輪場開設70周年記念「玉藻杯争覇戦」は、2月4日～7日の日程で開催される。今シリーズは松浦悠士、平原康多、守澤太志のSS班3名が参戦する豪華メンバー。他にも北津留翼、高橋晋也、太田竜馬、小川真太郎、根田空史らズラリと自力型がそろっていて、勝ち上がり戦から熾烈なバトルが繰り広げられそうだ。地元勢は香川雄介、池田憲昭らが一丸となって強豪を迎え撃つ。

昨年は1年間を通して素晴らしい成績を残した松浦悠士が優勝候補の筆頭だ。決勝を外したのは準決で3着失格となった競輪祭しかなかった。優勝も数多く、オールスター、ウィナーズカップとビッグで2V、記念は3Vを達成している。スーパープロピスト賞を含めると圧巻の6V。自在型ながら直近4カ月の連がらみの約8割が自力によるもので、自力攻撃で別線をねじ伏せている印象があり、巧さより力強さを感じさせる競走だ。今年も初戦の1月岸和田記念in和歌山で優勝と好発進を決めており、年が明けてもやはり松浦は強タッグを組む。両者は12月別府記念の二次予選で連係していて、まくって勝った松浦に岩津が食い下がりワンツーを決めている。岩津は1月立川記念では予選を連勝と、その後も差し脚好調だったが、準決で落車し続く大宮記念を欠場した。体調には一抹の不安が残るものの、問題がなければ中国ワンツーは十分にあろう。

対峙する平原康多も今年は申し分のないスタートを切った。初戦の立川記念 2①②❶着といきなりVをゲットすると、続く大宮記念は見事な4連勝で同記念8Vを達成し、地元ファンの期待に応えた。自力戦、番手戦のどちらもそつなくこなしていて、調子の良さを感じさせる近況だ。今の勢いなら3場所連続Vを達成する可能性も大いにある。

新SS班の守澤太志も貫録を示した。岸和田記念in和歌山 6①①❼着、二次予選は目標不発展開となったが、自力に転じて人気に応えている。基本は追い込みながら11月岐阜の決勝では山口拳、古性優らを相手に逃げ切ったように機動力もなかなかのレベルだ。ここは高橋晋也との連係から勝機を見い出す。この両者は昨年のウィナーズカップの決勝で連係している。まくり上げた高橋に乗った守澤が準V、高橋が3着でともに確定板入りしている。

地元勢は香川雄介、池田憲昭ら追い込み型ばかりなので、太田竜馬、小川真太郎の徳島勢が頼りだ。香川は46歳のベテランながら差し脚に陰りは見られない。12月当所 1②❶着では初日特選、決勝と島川将を差し切っている。チャンスが巡ってくれば好勝負に持ち込める状態だ。太田は相変わらず波に乗り切れない状態が続いているが、小川は12月佐世保記念 2①②❻着、立川記念 8②⑧③着など位置取り重視の自力攻撃で善戦している。

乗れている北津留翼も侮れない。昨年の後期はF1戦とは言え圧巻の5V、今年も1月四日市でV発進を決めている。決勝では野原雅、山口拳らの若手健脚を番手まくりながら一蹴した。仕掛けがツボにはまった時の自力攻撃は破壊力抜群なので、一発には注意したい。

高松記念 出場予定選手

※2021年1月24日現在のデータです。

級班	氏名	登録地	期別	競走得点
SS	平原康多	埼玉	87期	119.23
SS	守澤太志	秋田	96期	115.74
SS	松浦悠士	広島	98期	118.38
S1	澤田義和	兵庫	69期	101.26
S1	香川雄介	香川	76期	112.36
S1	島田竜二	熊本	76期	103.43
S1	吉村和之	岐阜	80期	102.58
S1	笠松信幸	愛知	84期	108.59
S1	東口善朋	和歌山	85期	113.95
S1	高原仁志	徳島	85期	104.83
S1	坂本健太郎	福岡	86期	108.47
S1	松岡健介	兵庫	87期	105.24
S1	岩津裕介	岡山	87期	110.00
S1	松村友和	大阪	88期	98.27
S1	志村太賀	山梨	90期	102.97
S1	池田憲昭	香川	90期	107.97
S1	小川勇介	福岡	90期	105.67
S1	北津留翼	福岡	90期	111.71
S1	原誠宏	香川	91期	101.78
S1	北村信明	徳島	93期	102.69
S1	根田空史	千葉	94期	107.34
S1	長島大介	栃木	96期	108.30
S1	松谷秀幸	神奈川	96期	110.29
S1	西岡拓朗	広島	97期	102.38
S1	森山智徳	熊本	98期	103.83
S1	三登誉哲	広島	100期	98.38
S1	近藤龍徳	愛知	101期	104.75
S1	山本伸一	京都	101期	108.00
S1	川口聖二	岐阜	103期	106.59
S1	畑段嵐士	京都	105期	105.45
S1	小川真太郎	徳島	107期	111.17
S1	佐伯辰哉	広島	109期	96.79
S1	太田竜馬	徳島	109期	106.92
S1	林慶次郎	福岡	111期	99.65
S1	山田諒	岐阜	113期	105.69
S1	高橋晋也	福島	115期	109.89
S2	西川親幸	熊本	57期	101.94
S2	金田健一郎	大阪	60期	88.68
S2	伊藤健詞	石川	68期	101.85
S2	石井毅	神奈川	74期	89.14
S2	丹波靖貴	岡山	74期	94.29
S2	小林潤二	群馬	75期	96.34
S2	水書義弘	千葉	75期	95.00
S2	岩本和也	石川	76期	95.81
S2	田中俊充	福井	76期	91.61
S2	山内卓也	愛知	77期	101.47
S2	吉永和生	広島	80期	91.50
S2	牧剛央	大分	80期	104.07
S2	土屋裕二	静岡	81期	101.25
S2	中村昌弘	広島	81期	98.73
S2	合志正臣	熊本	81期	106.63
S2	松崎貴久	富山	82期	94.62
S2	立花成泰	岡山	82期	93.12
S2	友定祐己	岡山	82期	99.88
S2	櫻井学	群馬	84期	98.72
S2	森安崇之	香川	84期	94.65
S2	高比良豪	福岡	84期	89.50
S2	真崎新太郎	栃木	85期	96.13
S2	加藤圭一	神奈川	85期	99.60
S2	吉田健市	愛知	87期	100.61
S2	守谷陽介	岡山	87期	88.39
S2	大屋健司	広島	87期	102.48
S2	山田和巧	神奈川	87期	90.20
S2	永井清史	岐阜	88期	95.63
S2	中園和剛	福岡	89期	91.09
S2	齋藤友幸	静岡	90期	92.25
S2	伊原弘幸	福井	90期	98.88
S2	安東宏高	大分	90期	98.45
S2	山下渡	茨城	91期	102.77
S2	藤田大輔	千葉	91期	97.78
S2	大川龍二	広島	91期	98.26
S2	網谷竜次	香川	91期	102.47
S2	木村隆弘	徳島	91期	102.48
S2	松岡孔明	熊本	91期	99.61
S2	西本直大	大阪	92期	92.53
S2	佐藤清之	千葉	93期	92.45
S2	大谷靖茂	愛知	93期	90.44
S2	中野彰人	和歌山	93期	92.33
S2	福島栄一	香川	93期	100.33
S2	栗田貴徳	愛媛	93期	99.33
S2	佐藤雅春	宮城	94期	100.76
S2	阿部大樹	埼玉	94期	98.92
S2	屋良朝春	沖縄	94期	91.07
S2	藤田勝也	和歌山	94期	103.05
S2	伊藤勝太	福島	95期	93.05
S2	上原龍	長野	95期	99.45
S2	福島武士	香川	96期	107.09
S2	小川祐司	愛媛	96期	96.95
S2	屋宜浩二	沖縄	97期	92.19
S2	新山将史	青森	98期	102.89
S2	小玉拓真	岡山	98期	103.65
S2	泉慶輔	宮城	99期	97.36
S2	笠松将太	埼玉	100期	99.18
S2	大洞翔平	岐阜	100期	94.25
S2	小原唯志	茨城	101期	103.70
S2	山本直	岡山	101期	102.07
S2	小酒大勇	福島	103期	98.72
S2	市橋司優人	福岡	103期	106.07
S2	高木翔	岩手	105期	96.27
S2	谷口友真	大阪	109期	93.55
S2	瓜生崇智	熊本	109期	98.35
S2	望月一成	静岡	111期	103.22
S2	南潤	和歌山	111期	105.86
S2	小川丈太	徳島	111期	100.20
S2	佐々木悠葵	群馬	115期	102.36
S2	外田心斗	愛媛	115期	92.63
S2	伊藤颯馬	沖縄	115期	103.00
S2	町田太我	広島	117期	102.70